


芳賀青年の家 日誌

<p>3月6日</p>		<p>日に日に春めいてきました。 先日の雨巻山登山で見つけた「壇香梅:ダンコウバイ」です。黄色い可愛い花を咲かせていました。</p>
<p>3月6日</p>		<p>こちら、雨巻山登山で見つけた「ミヤマシキミ」の蕾です。今にも花を咲かせそうです。 雨巻山は、季節毎に見られる植物がたくさんありますので、ぜひ足を運んでみてください。</p>
<p>3月7日</p>		<p>「ヒヤシンス」を見つけました。ヒヤシンスは、ギリシャ神話にも登場し、古くから鑑賞されて数多くの品種が作り出されてきたそうです。</p>
<p>3月10日</p>		<p>畑のあぜ道などに咲いている「オオイヌノフグリ」です。小さな青い瞳が覗いているように見えることから、「星の瞳」という別名があります。</p>
<p>3月10日</p>		<p>タンポポが咲いていました。タンポポは小さな花が集まって、一つの大きな花に見せることで、より昆虫の目を引くようにしているそうです。</p>
<p>3月11日</p>		<p>青年の家の正面玄関前には「コブシ」と「ハクモクレン」が植えてあります。こちらは、東日本大震災の復興を願って、平成24年3月に植樹されたものです。春の陽気に合せて、日に日に蕾も大きくなり、今年も希望の花を咲かせてくれそうです。</p>
<p>3月11日</p>		<p>西明寺駐車場の椿です。「ヤブツバキ」だと思われませんが、以前紹介した青年の家に咲いていたヤブツバキと比べると、かなり薄いピンク色をしていました。</p>